

平成30年第10回始良市教育委員会定例会

平成30年10月10日（水）

開会 10時30分

閉会 11時10分

加治木総合支所南庁舎 3階会議室

1 出席者

小倉教育長 川畑委員 百武委員 中間委員 岩元委員

2 教育委員会事務局の出席者

竹下部長 谷山次長兼教育総務課長 小林次長兼学校教育課長
橋口社会教育課長 塚田保健体育課長 杉尾図書館事務局長

3 議事

議案等番号	件名	結果
報告第11号	平成29年度始良市一般会計歳入歳出決算認定（教育費）に関する件	承認

4 議事録

教育部長 ただいまより、平成30年第10回教育委員会定例会を開催いたします。これからの進行につきましては、教育長にお願いいたします。

教育長 ただいまから、平成30年第10回教育委員会定例会を開会します。初めに、この会議は公開を原則としておりますが、会議を公開することに、ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって本日の会議は公開といたします。
日程第1「議事録の承認、署名」について、前回の第9回定例会議事録の承認について、ご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって前回の第9回の議事録は承認されました。
次に、日程第2「委員及び教育長の報告」ですが、委員の皆様からご報告は
ございませんでしょうか。

委員 9月と10月に中学校の体育祭、小学校・幼稚園の運動会が開催されました。
小規模校以外の大きい小学校も、台風で運動会延期となり平日に行われました
が、平日にも関わらず保護者や地域の方がたくさんご参加して下さいました。
私も4週にわたり参加させていただいたのですが、それぞれの学校
に工夫した競技があり、先生方や子ども達が団結して、一生懸命取り組む姿
がとても良かったと感じました。以上です。ありがとうございました。

教育長 ほかにございませんか。私の方から、委員の皆様方には4回、途中、小規模
校以外の小学校の運動会が順延になりまして、ご参加いただけないところも
あったかと思えますけど、特に順延になった学校は、思いのほか保護者や地
域の皆さんがたくさん参加していただいて、また朝早くから、保護者や地域
の皆さんがテント張りから何から、お手伝いいただいたということで、学校
と地域の皆さんとの一体感というのが作られているようで、大変頼もしく思
うことでございます。昨日の校長会の中でも、そのような話をしたところ
です。保護者、地域なくして学校というのは成り立たないのだと、自己完結的
に学校というのは成り立たないということですね。それと、運動会・体育祭
というのは、学校の総力戦ということで、子ども達が生き生きと活動ができ
る、また教職員がそれに寄り添う姿が発揮できるというのが、運動会、体育
祭であるということをお話したところでございます。このあいだ始まって半年
経過する中での運動会、体育祭でしたが、校長は14人が変わりました、こ
ういう時に大きく変わるということを懸念していた訳ですけれども、8月28日
の校長会で、始良市の運動会はかくあるべしという話をしてございましたが、
大体それに沿って取り組まれたというふうに思っております。以上でござい
ます。

委員 付随してよろしいですか。同じく運動会でしたが、時には小規模校や幼稚園
などで、中学生が応援に来ている姿を見て、その地域の中でも活躍している
のは、何か非常に頼もしいと感じました。

教育長 では、議事に入ります。日程第3報告第11号「平成29年度始良市一般会計歳
入歳出決算認定（教育費）に関する件」でございます。本日、報告はこの1
件のみでございますが、事務局の説明をお願いいたします。

事務局 (教育総務課長) 報告第11号「平成29年度始良市一般会計歳入歳出決算

認定（教育費）に関する件」について、ご説明いたします。平成29年度決算については、第3回市議会定例会で9月11日に上程され、定例会終了後の閉会中審査となっており、教育委員会関連では9月28日と10月2日及び3日に文教厚生委員会の審査、現地調査を受けたところです。そして、第4回市議会定例会（12月議会）で認定となる予定です。資料は1頁から39頁です。はじめに、全体の決算額について説明します。3頁をご覧ください。平成29年度決算額、歳入は305億4,874万5千円、歳出は291億9,629万3千円です。5頁をご覧ください。下から4行目が教育費です。決算総額291億9,629万3千円のうち、教育費19億6,620万円で構成比が6.7パーセント、前年比0.4パーセント減となっています。10頁と11頁をご覧ください。中段から教育費です。平成29年度決算における教育部所管の歳出予算現額は19億6,024万7千円、執行済額19億3,701万2,260円、予算残額2,323万4,740円で、執行率は98.8パーセントです。以下39頁まで決算書の教育費部分を掲載いたしましたので、後でお目通しください。続いて平成29年度決算のうち教育部の概要について説明します。昨年度に教育部関係としての取組は、教育総務関係では、新規事業ではありませんが、加治木地区の全小学校の木製机と椅子の更新、また、学校教育関係では、就学援助事務を迅速かつ円滑に処理するための就学援助システムの導入や、スーパーサイエンス総合推進事業では大阪大学の石黒浩氏を招聘したサイエンストークや、学校の教職員を講師に迎えて20の実験ブースで実験などを実施したところです。社会教育関係では、始良公民館の消火設備等の改修と大ホールの客席照明のLED化、国・県の補助採択を受けて、平成29年度から31年度の3年間の「地域で支える家庭教育推進事業」、バルセロナオリンピックの金メダリスト古賀稔彦氏を招聘しての講演をはじめ、公民館講座等の発表を行った生涯学習フェアの実施、また、樹勢の衰えが目立つ「蒲生のクス」の樹勢回復と保護増殖を図るための蒲生のクス保護増殖事業、平成27から28年度の2か年にわたり、文化庁の補助事業で整備した国登録有形文化財の「森山家」の仮公開を始めたところです。保健体育関係では、平成32年度の鹿児島国体の会場となる、始良総合運動公園体育館及び大楠アリーナの照明を国体基準に合わせる改修工事の設計業務や大会運営のための準備関連事業、そして学校検診事業では心臓検診において、新たな対象に小学校4年生を加えました。図書館関係では、中央図書館高圧受電設備改修工事を実施しました。このほかの各種事業につきましては、前年度とほぼ同様の事業内容となっておりますが、事業の進捗については、全体的に計画どおりの事業展開を図れたものと考えています。以上で説明を終わります。

教育長

決算について説明がありました。何かご質問等ございませんでしょうか。昨年度の実績に基づいた報告でございます。

5頁の教育費で、一般会計の総予算に対する構成比が6.7パーセントという数字になっていますが、これは低いと思いますので、やはり8パーセントくらいはあってほしいと考えます。以前、なぎさ小学校建設の時に、大体12パーセントを超えていたので、ここ3年は控えめにきたのですが、今後は学校の空調設備の整備とか、あるいは学校給食施設が非常に老朽化しておりますので、それらのセンター化を図っていくとか、これにかなり予算を投じなければならない状況が迫ってきているところではあります。今後は10パーセントを超えた数字が出てくるのではないかと思いますので、今はどちらかというところ、静かにしていた時期であるということで、ご理解いただきたいと思えます。

なければ質疑なしと認めます。

お諮りします。報告第11号「平成29年度始良市一般会計歳入歳出決算認定（教育費）に関する件」については、事務局からの提案のとおりにご了承いただけますでしょうか。

全員

はい。

教育長

異議なしと認めます。よって報告第11号については、承認いただきました。次に日程第4「事務連絡」に入りますが、何かございませんでしょうか。

事務局

（教育総務課長）11月の行事のことで、少しご説明いたします。これは先日、本日の資料をお配りした際に合わせて、文書でお知らせしたところのご説明をいたします。11月1日に総合教育会議が、午後2時から本庁の本館1階入札室でございます。翌日11月2日に始良・伊佐地区市町教育委員会連絡協議会研修視察が午前8時45分、始良・伊佐地域振興局に集合となっておりますので、よろしく願いいたします。続きまして、11月13日～15日「始良市教育委員会の研修会」がございますが、この詳細については、学校教育課長の方からご説明いたします。

事務局

（学校教育課長）お手元に資料があると思いますが、本年度は山口県の萩市と長門市を訪問先として選定しているところですので、ねらいといたしましては、明治維新の頃と同じ歴史的背景を持つ所で、教育的に価値があると考えられる所を選定いたしました。基本データを見ていただくと、始良市が7万7千人ほど、萩市が4万7千人、長門市が3万4千人という半分くらいの規模のところでございます。ところが各小、中学校の全国学定の成績は、始良市も良いのですが両市の方が更に良くて、国語Bという思考したり表現したりす

るところが、特に高いというところでもあります。最初の萩市ですが、ここで特徴的なものは基本方針にあります。萩らしい教育の推進をしているということでございます。(4)の取組の重点に、『ふるさと萩への誇りと志しの育成』という枠組みで特色ある教育をされているとのことで、例えば「萩農家村塾授業」では田植えや稲刈り、職場体験学習などのようなことを取り組んでいるようです。「13歳志プロジェクト授業」というキャリア教育をされています。「松蔭共学推進授業」というのは、独自の読本を作ってそれを配付して、歴史的な背景を学びながら自分の生き方を考えさせるとか、「萩お宝活用プロジェクト」については、美術館・博物館を活用しています。そして「長州5ジュニア派遣授業」というのは、毎年5名の中学生をロンドンに派遣するなど、特色のある取組をされています。学力の向上・豊かな心の育成、そういったものがあります。(5)ですが、各学校で「私達は何々をする拠点校です」という宣言をして、各学校の特色を出していくといった取組をされています。次に長門市ですが、基本理念としては生涯を通じて自らを磨き、ともに高め、「知」を育むという基本理念で施策を進めていらっしゃいます。特に「子ども達の個性を大切にしながら生きる力を育む」という施策1のところですが、これは始良市で行っている学力向上の取組と、どのように違うのかというところで、「確かな学力育成サポート授業」は、全国学力の分析に基づいた授業改善ということで、これはほぼ同じことをしているのですけれども、視察・研修があるということや、幼保・小中一環教育授業で9年間の教育課程を作っているといったようなものがあります。ここは似ているのですが、始良市とまた違う点や参考になる点などを取材していただいて、私達の方に還元していただければありがたいと思っていますところ。主には、そういう内容の研修会でございます。3頁にそれぞれの行程が組んでありますが、新幹線と特急を利用して、途中乗り換えて特急で入りますので、少し到着まで時間が掛かりますが、2泊3日となり、教育委員会からは2名が付いて参りますので、よろしく願いいたします。以上です。

教育長

ただいま、訪問市とその教育の概要、研修日程の説明がありましたが、何かご質問ありませんでしょうか。

特になければ、保健体育課からお願いします。

事務局

(保健体育課長) 会議が始まる前に「第72回県民体育大会 競技成績一覧」を配付させていただきましたので、簡単に結果を説明させていただきます。3位までのところにマーカーで印をつけてあります。これは“始良・伊佐(始良)”というチーム名です。この始良というチーム名は、旧始良郡ということで始良市・霧島市・湧水町の2市1町が、1つのチームとして出場したとご理解下さい。この中で、まず1位が女子テニスほか3競技。2位が水泳の

男女ほか5競技。3位が男子バレーボールほか8競技という成績となりました。この中でも、始良市民の方々が主体となったチームということでは、テニス女子チームと水泳男子個人は5種目、女子個人は2種目で優勝されています。主な結果については以上です。参加者数としましては、監督・コーチを含めまして男子111名、女子52名、計163名の方々が始良市の選手団として参加されておりますので、我々も応援という形でお世話になりました。9月15、16日がメイン日程だったのですが、両日とも大変暑い中での大会になっておりましたが、選手の方をはじめ関係者の皆さんの、懸命な姿を目の当たりにしまして、こちらとしても元気をいただいたところです。以上で、県民体育大会の成績についての報告を終わります。また前回、国体の視察についてご報告しますとお話していた件ですが、概略を説明いたします。今朝の新聞報道でもありましたが、9月29日から10月9日までの11日間、福井県を中心に福井国体が開催されました。保健体育課の国体推進係としてはその内9日間、私は市長と同行で10月3から5日の3日間、視察に行っていました。内容としては、始良市の開催競技であるバスケットボール、ライフル射撃士CP、ゴルフなどの各会場視察や、会場周辺及び最寄りのJR駅周辺、また、幹線道路沿いの環境整備やシャトルバスの利用状況などに視点を置いた視察をしてまいりました。3つの競技は、それぞれ福井市、永平寺町、あわら市という3市町を中心に組まれておりましたが、それぞれ自治体のもとに若干の温度差を感じました。幹線道路沿いに、ずっと昇り旗を立てて歓迎ムードいっぱいという所もあれば、会場の間近に行かないと昇り旗も出ていない場所もありましたので、取り組みの温度差を感じたところではあります。今後は、今回の国体を総括するための事業概要説明会というものが、12月に福井県で開催されますので、係の者がそこへ参加して説明を聞いて参ります。それを参考にしまして、今回の視察結果を含めて、実行委員会の中で報告をし、市の開催計画に織り込んでいくという流れを計画しております。以上で、国体視察の報告を終わります。以上です。

教育長 ご質問はございませんでしょうか、よろしいですか。ほかの課で、何かご案内することはないでしょうか。
なければ、最後に行事の確認をお願いいたします。

事務局 (教育総務課より順次説明)

教育長 ただいま各課の行事説明がありましたが、委員の皆様からお尋ねしたいことがありましたら、お願いします。

委員 1つだけご報告を。先日、校長会で説明させていたロータリークラブの台湾

への児童・生徒派遣ということで、各学校で配付していただいたのですが、昨年までは、ほぼ旧加治木地区の学校参加が多く、今回、先週の土曜日に説明会を開催することをご案内していました。14組という、親御さんも含めたら結構な人数に来ていただきました。予算的な部分もありまして定員が大体10名と考えていた中で、おかげ様で今回は、加治木地区以外では蒲生中学校、帖佐小、帖佐中学校、松原なぎさ、建昌小学校といったところからも、説明会へご参加をいただきました。まだ説明会参加の段階で、今週が申込みの最終期限にはなっておりますけれど、色んな反響がありまして、そういう意味で選考の方も、なかなか厳しいというのがあるのですが、一応ご報告まで。また、派遣児童数など決定次第ご報告したいと思います。ありがとうございました。

教育長 親子で、ですか。

委員 子どもだけです。小学5、6年生と中学1年生が対象になるのですが、今回、加治木地区以外から結構あったのが、皆やっとな始良市としての事業として認知されたのかなということで、できるだけ多くの子ども達を連れて行きたいと思います。ロータリーの地区の方にも追加予算として、加治木だけでは厳しいのでということで、青少年のための資金がございしますので、取れないかという模索もしているところです。

教育長 ありがとうございます。ほかに、何かございせんか。
なければ、本日の議事は以上で終了したいと思います。また議事の修正はこちらでお任せいただきたいと思います。
以上で、平成30年第10回教育委員会定例会を終了させていただきます。ありがとうございました。

全員 ありがとうございました。